



ウォーキングセンター→ 神田明神前→ 東京ガーデンパレス→ 東大赤門前→ 本郷弥生→
→ 本郷通り→ 本郷三丁目→ 胡屋屋(和菓子)左折→ 17号線に入る→ 白山→ 一丁目
左折→ 淨心寺坂→ 白山交差点直進→ 小石川植物園→ 小石川植物園鍵点左折→ 鎮東町
公園交差点→ 温立坂(WC)→ 丸の内線若荷谷駅→ 大塚三丁目交差点左折→ 護国寺(WC)
→ 江戸川橋左折→ 古川橋→ 小桜橋→ 中の橋→ 白鳥橋左折→ 安藤坂右折→ 牛天神下
→ 小石川後楽園→ 飯田橋駅安前→ 水道橋→ (白山通り直進)→ 都立工芸高横一元町公園
→ 順天堂大学→ 御茶ノ水→ 湯島聖堂前→ 昌平橋左折→ 神田明神下→ ウォーキングセンター

日本市民スポーツ連盟・ウォーキング協会認定コース

G. 小石川植物園・護国寺 小石川後楽園

距離 13Km

主催 日本市民スポーツ連盟 日本ウォーキング協会
協力 山佐時計株式会社
緊急連絡先
03-5256-7855

コース 説明は裏面にあります。

歩き終わったらステーションに戻り
日本市民スポーツ連盟のパスポート
に認定印を押してもらってください。
(新規のパスポートは1セット200円です)



1:10,000

670m

平日は17時
までに ゴールしてください

日本市民スポーツ連盟・イヤーランド認定コース

G、小石川植物園・護国寺・

小石川後楽園

距離

13Km

G、コースの左回りのコース案内です。右回りをされても結構です。

ウォーキングセンター→ 神田明神前→ 東京ガーデンパレス→ 東大赤門前→ 本郷弥生→
一本郷通り→ 本郷三丁目→ 朝田屋→ (和菓子) 左折→ 17号線に入る→ 白山→ 一丁目
左折→ 淨心寺坂→ 白山交差点直進→ 小石川植物園→ 小石川植物園終点左折→ 駒込東
公園交差点→ 湯立坂 (WC) → 丸の内線茗荷谷駅→ 大塚三丁目交差点左折→ 護国寺 (WC)
→ 江戸川橋左折→ 古川橋→ 小桜橋→ 中の橋→ 白鳥橋左折→ 安藤坂右折→ 牛天神下
→ 小石川後楽園→ 飯田橋職安前→ 水道橋→ (白山通り直進) → 都立工芸高横→ 元町公園
→ 順天堂大学→ 御茶ノ水→ 湯島聖堂前→ 昌平橋左折→ 神田明神下→ ウォーキングセンター

JR御茶ノ水の碑

神田駿河台 1-1

御茶ノ水駅西口側の交番の脇にあります。

ここにあった高林寺に將軍が駕籠の帰途立ち寄った。
その時、庭の湧水を入れたお茶を差し上げた所、味が
よく、大変なお褒めをいただき、この地名がついたとい
われている。

文京ふるさと歴史館

本郷 4-9-29

炭団坂を春日通りに向かう途中にある。文京区の歴史を知るにはぜひ一度は・・・

小石川植物園

小石川 3-7

この場所は江戸期白山御殿(小石川御殿)がありました。家光の4男徳松(のちの5代将軍綱吉)が館林候として、7歳の時にここに下屋敷が与えられ御殿が造成された。御殿というより城郭でした。しかしながら兄家綱の死に伴い綱吉が將軍になり、正徳3年(1713)に廃止されました。

その後、貞享元年牛込から高田薬草園が御殿内に移転し、小石川薬草園となりました。

8代吉宗の時代に敷地全部が薬草園用地になり、薬草栽培と薬の作成が行われました。奥女中の化粧水「へちま水」も作ったそうです。

茗荷谷・小日向

小日向地区は江戸川橋駅のそばを流れる神田川の北に広がる。西は音羽通り、東は茗荷谷近くを走る春日通り(国道254号)にはさまれている。地名の由来は江戸時代に鶴高日向守の領地であったが、漸絶し「古日向」といわれていたのが、小日向となったとか、平安時代に「日の頭」が「日向」になったとかいろいろあります。

この場所は小日向台地の上にある急坂が多い。東に茗荷坂、蛭坂、切支丹坂、西に鼠坂、八幡坂、鷺坂、南には大日坂、服部坂、聚寒坂、荒木坂などがあります。

江戸時代に開かれた神田上水は、江戸川橋の西の関口の大洗堰で上水と分水され、小日向地区の南端を通って後楽園水戸屋敷に入りました。

現在の小日向1丁目の東側は、江戸時代には方六天前町といわれ、承応2年(1653)には神田上水掘割の土取り場であり、土手に方六天社が祀られていました。方六天前町の名前もこのあたりが由来と思われる。

護国寺

大塚 5-40-1

1681年綱吉が母桂昌院の願いにより建立した。本殿は綱吉時代のもの、月光殿は大津三井寺から移した。太子堂は1701年再建。音羽の地名はこの付近を拝領した大奥の女中から来ている。

三条実美、大隈重信、山県有朋、田中光頼、中野至、野間清治、下田歌子、大倉喜八郎、コンドルの墓がある。

鳩山会館

鳩山一郎は1954年首相となり、自由党総裁として日ソ共同宣言を締結した。遺品が飾られている。

安藤坂

安藤坂は網干坂、安藤殿坂とも言われていて、「改撰江戸志」には、「網干坂は、伝通院前より上水の端へ出る坂なり。今安藤坂と云う。・・・むかし此坂下入江の時に、この辺多く獵師の柱で網をほしたるよりの名なりと。又、或説にむかし・・・鳥網などほしたる頃いいならわせし名なり・・・。」とありますが、坂の西側に安藤飛騨守の屋敷があったからといわれ、「安藤殿坂」といわれた時期があった。

小石川後楽園

このあたりは水戸藩屋敷跡でした。明治に入り陸軍の工場に多くさかれていましたが、水戸光圀(黄門)が残した庭園が元のまま残っています。

ウォーキングマナー五ヶ条

- 1 やあ！お早う 明るい挨拶 さわやかに
- 2 信号で、あわてず あせらず 待つ余裕
- 3 ひろがるな、参加者だけの道じゃない
- 4 自分のゴミ、自分の責任もち帰り
- 5 歩かせて、いただく土地に感謝して

(社) 日本ウォーキング協会

〒113-8530 東京都文京区湯島1-2-4

神田セントビル

TEL: 03-5256-7855 FAX: 03-5256-7856